

## 取扱説明書

工事説明付き

## ビデオ受像機

品番 WV-LC1710

### もくじ

#### はじめに

商品概要 .....	2
付属品をご確認ください .....	2
免責について .....	2
安全上のご注意 .....	3
取り扱い上のお願ひ .....	6
各部の名前とはたらき .....	7

#### 操作

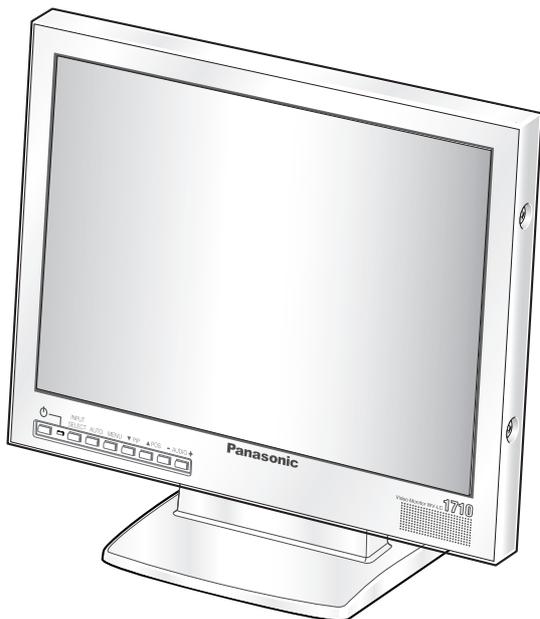
電源を入れる .....	9
音量を調節する .....	10
本機の設定を行う .....	11

#### 工事

設置のしかた .....	16
モニタースタンドの取り外しかた .....	16
ラックマウントのしかた .....	16
壁面への設置 .....	17
接続のしかた .....	18

#### その他

故障かな!? .....	20
仕様 .....	22
保証とアフターサービス .....	裏表紙



上手に使って上手に節電

#### 保証書別添付

このたびは、ビデオ受像機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(3~5ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# はじめに

## 商品概要

本機は、17V型液晶パネルを搭載したビデオ受像機で、動き適応型I-P変換回路とY/C分離回路を使用し、高画質・高解像度の映像表示を実現しています。

- 高コントラスト比、広視野角、8ビットフルカラーの高解像度（SXGA）パネルを搭載しています。
- コンジットビデオ、S映像、コンポーネント（色差）ビデオ、パーソナルコンピュータ（以下、PC）のアナログRGB信号入力に対応しています。
- NTSC/PALのテレビジョン方式を自動で切り替えます。
- PC入力は、VGA（640×480）～SXGA（1280×1024）までの解像度に対応し、映像の大きさ・位置を自動調節できます。
- 音声入出力は1系統、最大出力0.5 Wのスピーカーを内蔵しています。
- 調節は画面上のメニューで行うことができます。
- 付属のACアダプターにより、AC100 V～AC240 Vに対応しています。  
※付属の電源コードは、AC100 Vのみ対応しています。AC100 V以上でお使いになる場合は、電源コードの交換が必要です。
- 金属製キャビネットを採用。別売りのラックマウント金具を使用して、EIA規格のラックに取り付けることができます。
- 後面の壁掛け金具取付穴はVESA※規格に準拠しており、市販の壁掛け金具を使用して、壁面に設置することができます。  
※VESA：Video Electronics Standards Associationの略

## 付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）	.....	1冊
保証書	.....	1式
ACアダプター（ケーブル長さ 1.8 m）	.....	1個
電源コード（2 m）	.....	1本

## 免責について

- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  - ②お客様の故意や誤使用、不注意による損害または本商品の破損など
  - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合

# 安全上のご注意

必ずお守りください

はじめに

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

### 工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店に依頼してください。

### 定期的に点検をする



取付部が劣化すると、落下などでけがの原因になります。

- 点検は販売店に依頼してください。

### 総質量に耐える場所に取り付ける



取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。

- 十分な補強をしてから取り付けてください。

### 異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

### 分解しない、改造しない



分解禁止

火災や感電の原因になります。

- 修理や点検は、販売店に連絡してください。

### 異物を入れない



禁止

水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

# 安全上のご注意（つづき）

## 警告

### 電源コード・電源プラグを破損するよう なことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は販売店に相談してください。

### 電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

### 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100 V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

### 電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

### ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

### 専用のACアダプター（極性統一型プラグ）以外は使用しない



禁止

専用のACアダプター以外を使用すると、電圧や+-の極性が異なることがあるため、発煙・火災の恐れがあります。

### 電源プラグをぬらさない



禁止

感電の原因になります。

### アースを確実に取り付ける



本機の電源プラグはアース端子付き2芯プラグです。アースは確実に行ってご使用ください。アースを取り付けないと、故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。

- アース工事は販売店に相談してください。（アース工事費は、本製品の価格には含まれていません）

### 機器の上に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

### 配線は、電源を切ってから行う



感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因になります。

## ⚠ 注意

### 通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、  
火災や故障の原因に  
なります。

### 可燃性雰囲気中使用 しない



禁止

爆発し、けがの原因に  
なります。

### 振動や強い衝撃を与えな い



禁止

火災や感電、故障の原  
因になります。

### 油煙などの多い場所（調理台や加湿器 のそばなど）に設置しない



禁止

故障や感電、ショートの原因になります。

# 取り扱い上のお願ひ

**⚠ 警告 ⚠ 注意** に記載されている内容とともに以下の事項をお守りください。

## 使用上のお願ひ

### 使用電源は

AC100 V～AC240 V※です。  
消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないでください。  
※付属の電源コードは、AC100 Vのみ対応しています。AC100 V以上でお使いになる場合は、電源コードの交換が必要です。

### 使用温度範囲は

0℃～+40℃、湿度 90 %以下です。

### 電源スイッチについて

電源スイッチを切っても、電源からは遮断されません。長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。電源を遮断する場合、コンセントから電源プラグを抜くか、電源制御ユニット使用時は電源制御ユニットの電源を切ってください。

### 液晶画面は

特殊コーティングが施されています。固いもので触れたり摩耗性のもので拭いたりしないでください。強く押しつけると画面が破損する場合があります。

### お手入れは

お手入れは電源を切って行ってください。けがの原因になります。  
キャビネットや液晶パネル表面の汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。  
ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

### 汚れがひどいときは

うすめた台所用洗剤をやわらかい布にしみこませ、よくしぼり、軽く拭いてください。そのあと、乾いた布で仕上げてください。

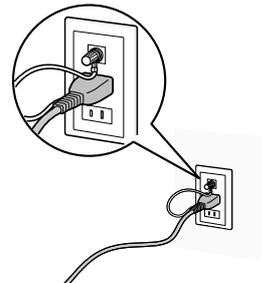
### 表示について

本機の識別および電源、その他の表示は機器後面をご覧ください。

## 設置上のお願ひ

### アース（接地）について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているかご確認ください。アース端子付きコンセントを使用される場合は、接地抵抗値（100 Ω以下）をご確認ください。



### 電源について

アース接続は、必ず電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。電源コードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。
- (3) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

### 取付場所について

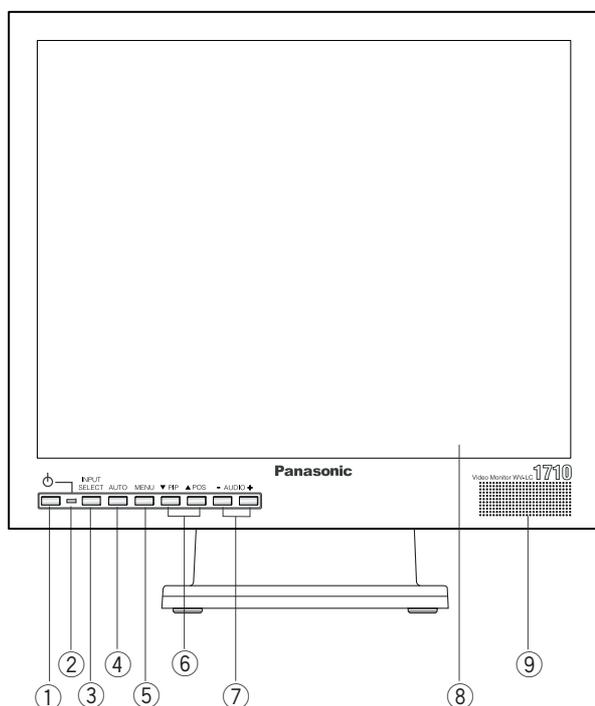
モルタル壁へのねじによる直取り付けはしないでください。強度不足による落下の原因となります。本機の側面、上面、後面は壁面から5 cm程度空けてください。

### 液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られておりますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。画素の99.99 %以上が動作しているものは正常ですので、ご了承ください。
- コントラストの強い固定した映像を長時間表示すると、あたかも液晶パネルに焼き付けを生じたかのように、映像が残って見える場合があります。これは一時的な現象で、時間が経つと元に戻ります。

# 各部の名前とはたらき

## 前面



### ①電源ボタン (P)

モニター電源を入/切するとき 사용합니다。

#### 補足

- 電源を切っているときでもACアダプターからは電源が供給されています。

### ②電源表示

電源が入っているときに点灯します。

### ③入力信号選択ボタン (INPUT SELECT)

ボタンを押すと、現在の入力信号が表示されます。再度、ボタンを押すたびに、以下の順番で入力信号が切り替わります。



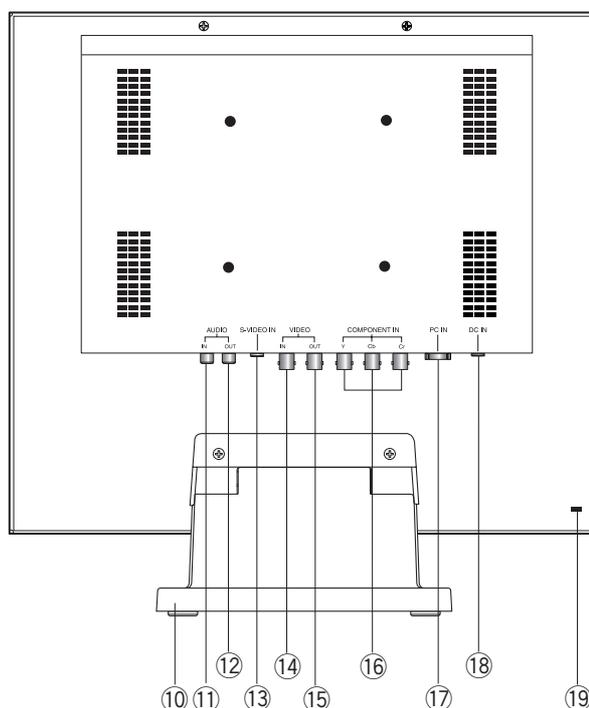
### ④自動調節ボタン (AUTO)

PC入力時、ボタンを押すと映像サイズ・位置の自動調節が始まります。(P.9ページ)

### ⑤メニューボタン (MENU)

ボタンを押すたびに映像調節メニューの表示/非表示が切り替わります。

## 後面



### ⑥移動ボタン (▼PIP/▲POS)

映像調節メニューでカーソルを移動できます。

▼PIP : 下へ移動

▲POS : 上へ移動

#### ●▼PIPボタン (Picture in Picture)

子画面の表示/非表示を切り替えます。

コンジットビデオ入力、S映像入力、コンポーネント(色差)ビデオ入力時は、子画面にPC入力端子からの映像が表示されます。

PC入力時は、子画面に映像入力端子、S映像入力端子、コンポーネント(色差)入力端子からの映像が表示されます。

#### ●▲POSボタン (Position)

子画面の表示位置を時計回りで順に切り替えます。

### ⑦音量調節ボタン (AUDIO -/+)

音量を調節します。映像調節メニューで各項目の設定を調節するときにも使います。

### ⑧ディスプレイパネル

### ⑨スピーカー

### ⑩モニタースタンド

# 各部の名前とはたらき（つづき）

⑪音声入力端子

オーディオケーブルを接続して、外部機器から入力した音声信号を本機の内蔵スピーカーに出力します。

⑫音声出力端子

音声入力端子からの音声信号を出力します。

⑬S映像入力端子

外部機器からのS映像信号を入力します。

⑭映像入力端子

外部機器からのコンポジットビデオ信号を入力します。

⑮映像出力端子

入力されたコンポジットビデオ信号を出力します。

⑯コンポーネント（色差）入力端子

外部機器からのコンポーネント（色差）ビデオ信号（Y、Cb、Cr）を入力します。

⑰PC入力端子（アナログRGB）

PCからのアナログRGB信号を入力します。対応するタイミングデータは下記の通りです。

⑱DC入力端子

ACアダプター（付属品）を接続します。

⑲セキュリティスロット

標準規格（3～3.26 mm x 7～7.26 mm x 2.5～4 mm）の盗難防止用のキーを取り付けることができます。

## PC入力時のタイミングデータについて

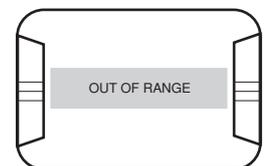
本機は下表のタイミングデータに対応しています。表に記載されたもの以外にも一部対応しています。

規格	解像度	ドットクロック周波数 (MHz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
業界規格	640×480	25.17	31.46	59.93
VESA※規格	640×480	31.50	37.86	72.81
	640×480	31.50	37.50	75.00
	640×480	36.00	43.26	85.00
	800×600	36.00	35.16	56.25
	800×600	40.00	37.88	60.32
	800×600	50.00	48.08	72.19
	800×600	49.50	46.88	75.00
	800×600	56.25	53.67	85.06
	1024×768	65.00	48.36	60.00
	1024×768	75.00	56.48	70.07
	1024×768	78.75	60.02	75.03
	1024×768	94.50	68.68	85.00
	1280×1024	108.00	63.98	60.02
	1280×1024	135.00	79.98	75.02

※VESA : Video Electronics Standards Associationの略

補足

- 入力信号の規格（ドットクロック周波数、水平周波数、垂直周波数）が本機に合わない場合、画面中央に「OUT OF RANGE」と表示されます。
- 本機はプラグアンドプレイモニターではありません。

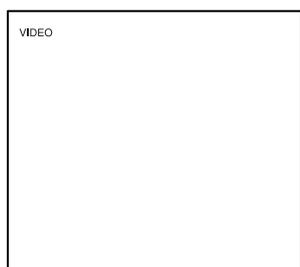


# 電源を入れる

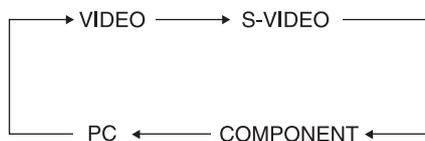
本機を操作する前に、カメラやデジタルディスクレコーダーなどの周辺機器が正しく接続されていることを確認してください。

- 1 電源ボタンを押して電源を入れます。  
→電源表示灯が緑に点灯します。
- 2 入力信号選択ボタンを押して入力信号を選択します。  
→画面左上に現在の入力信号名が2秒間表示されます。

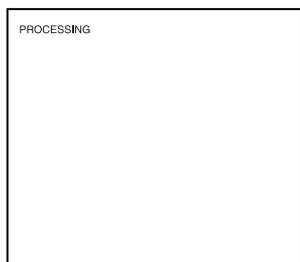
画面表示	入力信号
VIDEO	コンポジットビデオ入力
S-VIDEO	S映像入力
COMPONENT	コンポーネント（色差）ビデオ入力
PC	PC入力



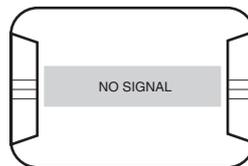
- 3 入力信号が表示されている間に、入力信号選択ボタンを押して入力信号を選択します。  
ボタンを押すたびに、以下の順番で入力信号が切り替わります。入力信号名は約3秒間表示されます。



入力信号を検出すると、画面左上に「PROCESSING」と約2秒間表示され、通常の映像表示を行います。



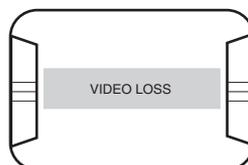
入力信号がない場合は、画面中央に「NO SIGNAL」と表示されます。



## 補足

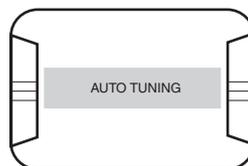
- 「PROCESSING」と表示されているときは、電源ボタン以外のボタンは操作できません。「PROCESSING」の表示が消えてから操作してください。

ケーブルが抜けるなど、映像表示時に入力信号が途切れた場合は、画面中央に「VIDEO LOSS」と表示されます。



「PC入力」を選択している場合は、自動調節ボタンを押すと自動的に映像サイズ・位置の調節が始まります。

自動調節中は、画面中央に「AUTO TUNING」と表示されます。



## 補足

- 接続するPC側で画面の設定を変更した場合は、自動調節ボタンを押してください。  
画面の表示内容によっては、自動調節がうまく完了しない場合があります。(P.15ページ)

# 音量を調節する

- 1 映像が表示されているときに－／＋ボタンを押すと、音量を調節できます。  
ボタンを押すと、音量の値が画面左上に表示されます。  
－ ：音量を下げる  
＋ ：音量を上げる



# 本機の設定を行う

本機の設定は映像調節メニューで行います。入力信号によって表示される画面が異なります。

## 重要

- 画面中央に「NO SIGNAL」、「OUT OF RANGE」、「VIDEO LOSS」などと表示されているときは、メニューボタンを押しても映像調節メニュー画面を表示できません。

## 映像調節メニューを表示する

1 メニューボタンを押します。

→映像調節メニュー画面が表示されます。

入力信号によってメニュータイトルの表示が変わります。

コンポジットビデオ入力の場合

：VIDEO IN

S映像入力の場合

：S-VIDEO IN

コンポーネント（色差）ビデオ入力の場合

：COMPONENT IN

PC入力の場合

：PC IN

メニュータイトルが「PC IN」のときは、タイミングデータ表（8ページ）に基づき、メニュータイトルの後ろに「水平解像度×垂直解像度@フィールド周波数」の形式で、現在の信号が表示されます。

## 補足

- 接続しているPCの周波数がタイミングデータ表にない場合、信号が正しく表示されないことがあります。

メニュータイトル

VIDEO IN	NTSC
明るさ	0
コントラスト	0
画質	0
色の濃さ	0
色あい	0
音量	0
水平位置	0
色温度	スタンダード
スキャン	フル
言語	日本語
モニタ	リセット

メニュータイトルが「VIDEO IN」、「S-VIDEO IN」、「COMPONENT IN」のときは、メニュータイトルの後ろに下記の文字が表示されます。

NTSC : NTSC信号が入力されているとき

PAL : PAL信号が入力されているとき

BW : コンポジットビデオ入力にフィールド周波数60 Hz/50 Hzの白黒信号が入力されているとき

2 各設定項目を設定します。

反転表示している行が、現在選択されている行です。

1つ上/下の項目に移動

：▼PIP/▲POSボタンを押します。

設定内容の切り替え・調節

：-/+ボタンを押します。

設定内容の確定

：メニューボタンを押すと設定内容が確定し、映像調節メニューが終了します。

## 重要

- 設定中に電源を切ると、変更した設定内容は保存されません。

# 本機の設定を行う (つづき)

## コンポジットビデオ/S映像/コンポーネント (色差) ビデオ入力時の設定

- 1 映像調節メニュー画面を表示します。(11ページ)

VIDEO IN	NTSC
明るさ	0
コントラスト	0
画質	0
色の濃さ	0
色あい	0
音量	0
水平位置	0
色温度	スタンダード
スキャン	フル
言語	日本語
モニタ	リセット

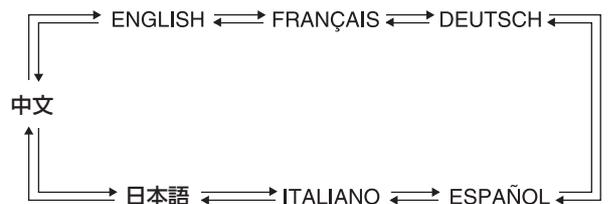
- 2 ▼PIP/▲POSボタンを押して、カーソルを下記の各設定項目に合わせ、-/+ボタンを押してレベルを設定します。

項目	効果	設定範囲
明るさ	- 暗 / + 明	-20.....20
コントラスト	- 弱 / + 強	-20.....20
画質	- ソフト / + シャープ	-5.....5
色の濃さ	- 弱 / + 強	-20.....10
色あい (NTSCのみ)	- 緑 / + 赤	-20.....20
音量	- 小 / + 大	0.....37
水平位置	- 左 / + 右	-10.....10

- 3 ▼PIP/▲POSボタンを押して、カーソルを「色温度」に合わせ、-/+ボタンを押して映像の表示色を選択します。  
 スタンダード : 標準的な色で表示されます。  
 9300K : 青みが強くなります。  
 6500K : 赤みが強くなります。

- 4 ▼PIP/▲POSボタンを押して、カーソルを「スキャン」に合わせ、-/+ボタンを押して画像の走査領域を選択します。  
 フル : 画面全体に映像全体を表示します。映像の縦横比は無視されますので、多少、縦長に表示されます。  
 オーバー : 画面の高さに映像の高さを合わせて表示します。縦横の拡大比率を1:1とするため、映像の左右が若干欠けます。  
 アンダー : 画面の幅に映像の幅を合わせて表示します。縦横の拡大比率を1:1とするため、上下に黒い帯が表示されます。

- 5 ▼PIP/▲POSボタンを押して、カーソルを「言語」に合わせます。-/+ボタンを押して言語を選択します。ボタンを押すたびに、言語が下記のように切り替わります。



### 補足

- 「明るさ」、「コントラスト」、「画質」、「色の濃さ」、「色あい」は、入力信号ごとに異なる値を設定できます。
- 「色あい」はNTSC方式の場合にのみ適用されません。

- 6 各入力時の設定内容をお買い上げ時の設定に戻すには、▼PIP／▲POSボタンを押してカーソルを「モニタ リセット」に合わせます。  
－／＋ボタンを押すと、画面中央に「モニタ リセット」と表示され、お買い上げ時の設定に戻ります。

#### 補足

- リセット時に表示していた映像調節メニューの設定内容のみリセットされます。



VIDEO IN	NTSC
明るさ	-12
コントラスト	8
画質	-16
色の濃さ	-6
色あい	-2
音量	4
水平位置	3
色温度	6500 K
スキヤン	フル
言語	日本語
モニタ リセット	



VIDEO IN	NTSC
明るさ	0
コントラスト	0
画質	0
色の濃さ	0
色あい	0
音量	0
水平位置	0
色温度	スタンダード
スキヤン	フル
言語	日本語
モニタ リセット	

- 7 設定が終了したら、メニューボタンを押します。  
→設定内容が保存され、映像調節メニューが終了します。

#### 重要

- 設定中に電源を切ると、変更した設定内容は保存されません。

# 本機の設定を行う（つづき）

## PC入力時の設定

- 1 映像調節メニュー画面を表示します。（11ページ）

PC IN		1280×1024@60Hz
明るさ		0
コントラスト		0
水平位置		0
垂直位置		0
クロック		0
位相		0
色温度		ユーザーカラー
ユーザーカラー R		20
ユーザーカラー G		20
ユーザーカラー B		20
OSD水平位置		0
OSD垂直位置		0
音量		0
言語		日本語
モニタ リセット		

- 2 「明るさ」、「コントラスト」、「音量」、「言語」を設定します。  
操作方法は、12ページをお読みください。
- 3 ▼PIP／▲POSボタンを押して、カーソルを下記の各設定項目に合わせ、－／＋ボタンを押してレベルを設定します。

項目	効果	設定範囲
水平位置	 - 右    + 左	-20.....20
垂直位置	 - 下    + 上	-20.....20
クロック	 - 縮小    + 拡大	-20.....20
位相	 - 最小    + 最適	-20.....20
OSD水平位置	 - 左    + 右	-20.....20
OSD垂直位置	 - 上    + 下	-20.....20

### 補足

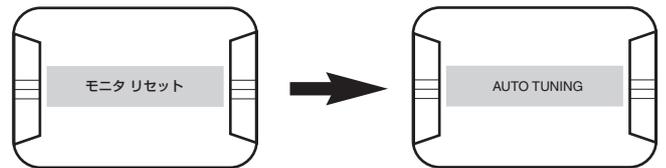
- 各設定項目は-20～20の範囲で設定できますが、－／＋ボタンを押しても設定値が変わらない場合があります。

- 4 ▼PIP／▲POSボタンを押して、カーソルを「色温度」に合わせ、映像の表示色を選択します。「ユーザーカラー」に設定した場合は、手順5でRGBを設定します。  
ユーザーカラー：指定した色で表示されます。  
9300K           ：青みが強くなります。  
6500K           ：赤みが強くなります。

- 5 ▼PIP／▲POSボタンを押して、カーソルを「ユーザーカラー R」、「ユーザーカラー G」、「ユーザーカラー B」に合わせ、赤色、緑色、青色をそれぞれ調節します。  
－：色が薄くなります。  
＋：色が濃くなります。
- 6 PC入力時の設定内容をお買い上げ時の設定に戻すには、▼PIP／▲POSボタンを押してカーソルを「モニタ リセット」に合わせます。  
－／＋ボタンを押すと、画面中央に「モニタ リセット」と表示されたあと、「AUTO TUNING」と表示されます。

### 補足

- PC入力時の設定内容のみリセットされます。



PC IN		1280×1024@60Hz
明るさ		-12
コントラスト		8
水平位置		5
垂直位置		5
クロック		4
位相		7
色温度		6500 K
ユーザーカラー R		15
ユーザーカラー G		15
ユーザーカラー B		15
OSD水平位置		1
OSD垂直位置		20
音量		2
言語		日本語
モニタ リセット		

PC IN		1280×1024@60Hz
明るさ		0
コントラスト		0
水平位置		5
垂直位置		5
クロック		4
位相		7
色温度		ユーザーカラー
ユーザーカラー R		20
ユーザーカラー G		20
ユーザーカラー B		20
OSD水平位置		1
OSD垂直位置		20
音量		0
言語		日本語
モニタ リセット		

**補足**

- 「水平位置」、「垂直位置」、「クロック」、「位相」は入力信号によって値が変わります。通常は、これらをメニュー画面で調節する必要はありませんが、自動調節ボタン (9ページ) を押しても映像の位置がずれる場合は、以下のように操作してください。
  - ①水平位置を調節して、映像の左端を画面の左端に合わせます。
  - ②クロックを調節して、映像の右端を画面の右端に合わせます。
  - ③映像の位置が最適になるまで、②と③を繰り返します。
- 「OSD水平位置」、「OSD垂直位置」の設定は、リセットされません。
- 接続するPCによっては、映像調節メニューの項目がPCから調節できる状態になる場合がありますが、動作は保証していません。

**●WJ-HD300シリーズのモニター (VGA) 端子を接続する場合のお願い**

PC入力端子とデジタルハードディスクレコーダーWJ-HD300シリーズのモニター (VGA) 端子を接続する場合、自動調節ボタンを押しても、映像の位置がずれる場合があります。その場合は、補足の説明にしたがって調節してください。

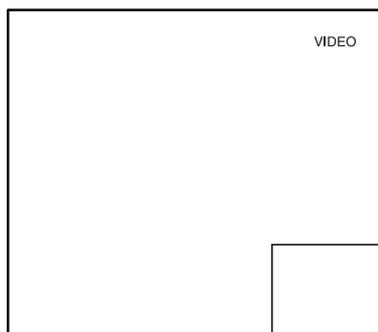
- 7 設定が終了したら、メニューボタンを押します。  
→設定内容が保存され、映像調節メニューが終了します。

**重要**

- 設定中に電源を切ると、変更した設定内容は保存されません。

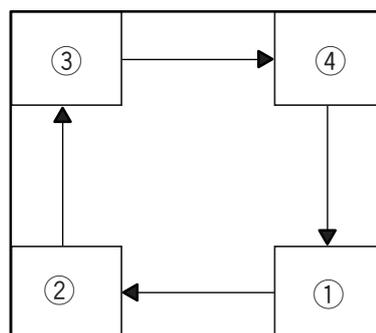
## ピクチャーインピクチャーでの表示

- 1 ▼PIPボタンを押すと、約2秒後に子画面が表示されます。
  - 画面左上に「VIDEO」、「S-VIDEO」、「COMPONENT」と表示されているときは、PC入力端子からの映像が表示されます。
  - 画面左上に「PC」と表示されているときは、PC入力に切り替える直前の入力 (コンポジットビデオ入力、S映像入力、コンポーネント (色差) ビデオ入力のいずれか) からの映像が表示されます。



子画面の入力信号は、画面右上に表示されます。

- 2 子画面の位置は、▲POSボタンを押すたびに、以下の順に切り替わります。



- 3 画面左上に「PC」と表示されているときは、入力信号選択ボタンを押すたびに、「映像入力端子からの映像」→「S映像入力端子からの映像」→「コンポーネント (色差) 入力端子からの映像」の順に子画面が切り替わります。

# 設置のしかた

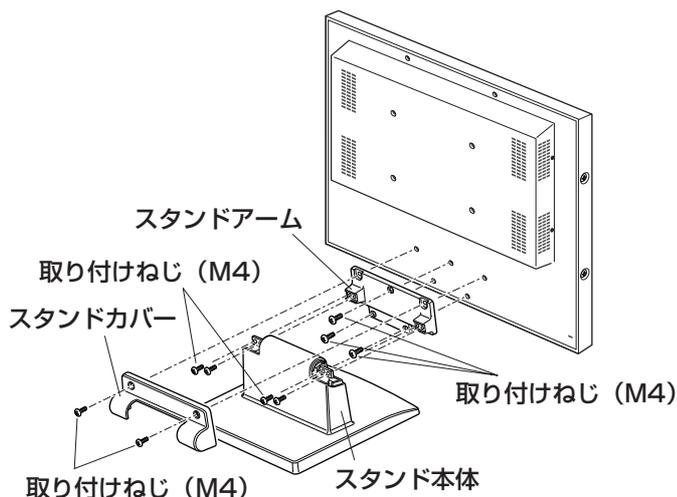


## 警告

設置工事は販売店に依頼してください。また、工事の際は、接続されているケーブルをすべて外し、本機の電源を切ってください。

## モニタースタンドの取り外しかた

本機をラックまたは壁面に設置する場合は、まず初めにモニタースタンドを取り外します。

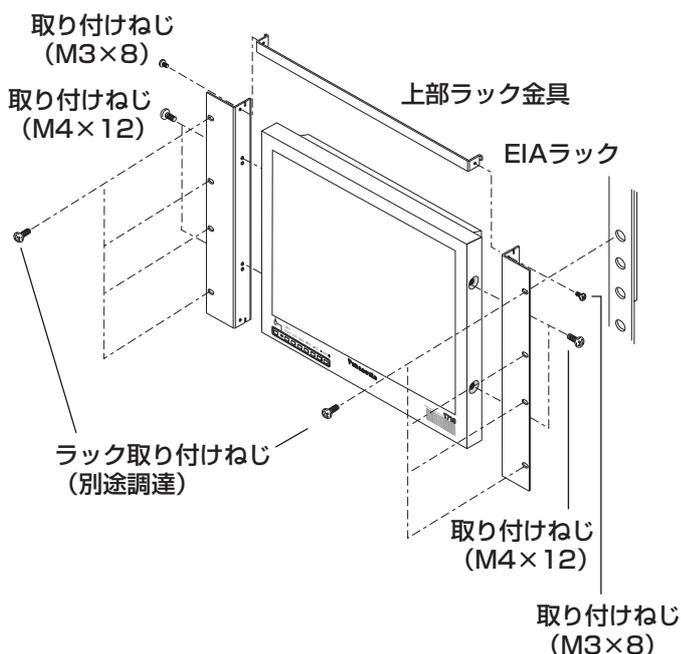


- 1 スタンドカバーの取り付けねじ (M4) 2本を取り外し、スタンドカバーを取り外します。
- 2 スタンド本体の取り付けねじ (M4) 4本を取り外します。
- 3 スタンドアームの取り付けねじ (M4) 3本を取り外し、スタンドアームを取り外します。

## 工事

## ラックマウントのしかた

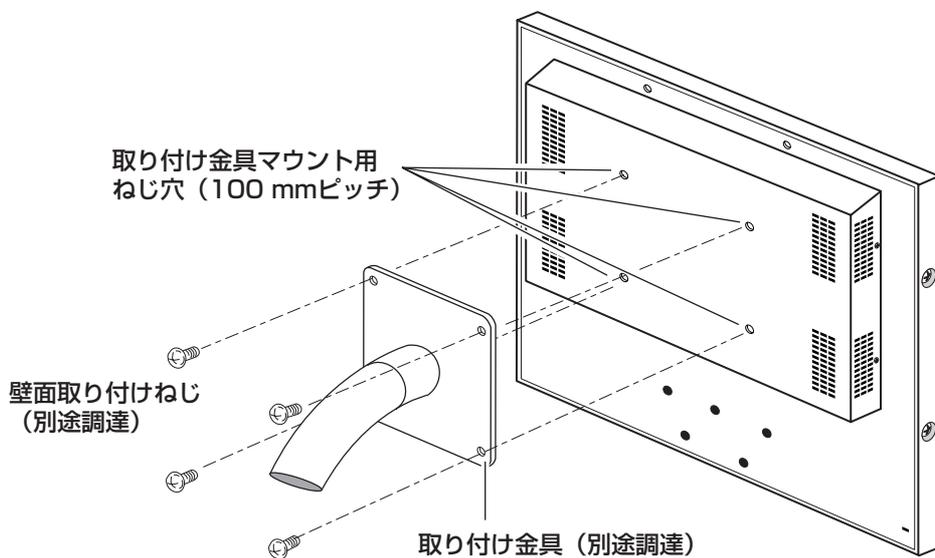
本機をラックに取り付ける場合は、ラックマウント金具WQ-LM171 (別売り) とラック取り付けねじ (別途調達) が必要です。



- 1 両側の取り付けねじ4本を取り外します。
- 2 本機側面にラック取り付け金具を取り付けます。取り付け金具に付属の取り付けねじ (M4×12) 4本で確実に固定してください。
- 3 本機上面に上部ラック金具を取り付けます。取り付け金具に付属の取り付けねじ (M3×8) 2本で確実に固定してください。
- 4 本機をラックに取り付けます。取り付けねじ8本 (別途調達) で確実に固定してください。

# 壁面への設置

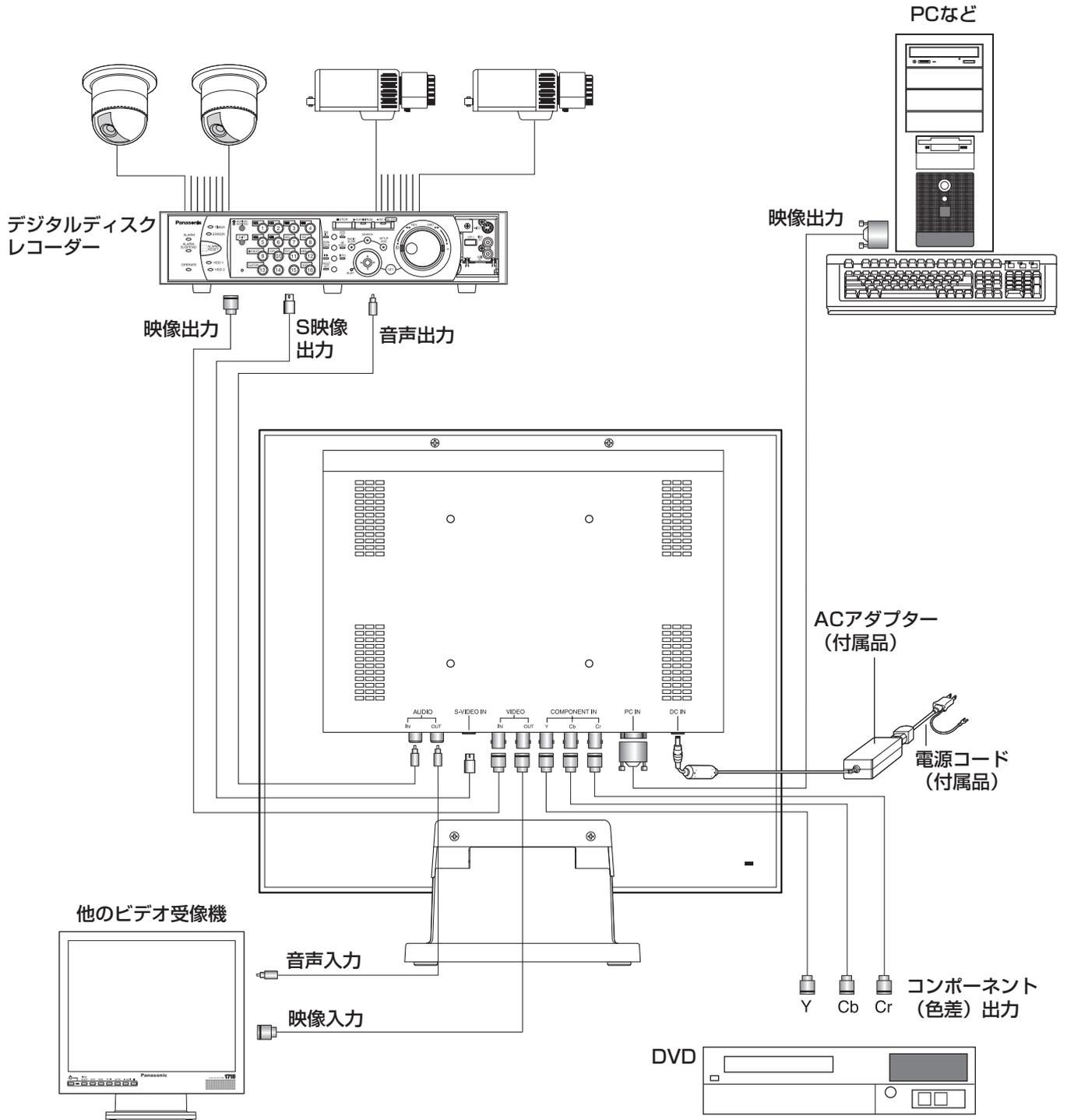
本機を壁面に設置する場合は、VESA規格100 mmピッチの取り付け金具（別途調達）と取り付けねじ（別途調達）が必要です。



## 重要

- 換気口やスロットをふさがないように設置してください。
- 振動が多い場所などに設置するときは、補強アングルなどを使用して本機の後面を固定してください。
- ラック内の温度が+40℃以上にならないように、取り付け金具との間を十分に空けて（1 U以上）取り付けてください。または、ファンを取り付けてください。
- ACアダプター本体をラックまたは壁面内に設置すると、高温になりますので、設置しないでください。

# 接続のしかた



### ■カメラの接続

カメラの映像出力端子を、本機後面の映像入力端子に同軸ケーブルで接続します。同軸ケーブルは下記の長さ以内で使用してください。

ケーブル	長さ
3C-2V	250 m
5C-2V	500 m
7C-2V	600 m
10C-2V	800 m

### ■複数のビデオ受像機との接続

ビデオ受像機を複数台接続する場合は、本機の映像出力端子、音声出力端子に、他のビデオ受像機の映像入力端子、音声入力端子を接続します。接続には、同軸ケーブルとオーディオケーブルを使用します。

接続できるビデオ受像機の数最大10台までです。10台以上接続すると、画像が劣化する場合があります。ケーブルは、150 m以内の長さで使用してください。

### ■デジタルディスクレコーダーとの接続

#### ●デジタルディスクレコーダーで録画する

本機の映像出力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの映像入力端子を同軸ケーブルで接続します。必要に応じて、本機の音声出力端子に、デジタルディスクレコーダーまたはその他の機器の音声入力端子をオーディオケーブルで接続します。

#### ●映像を再生する

本機の映像入力端子、S映像入力端子、コンポーネント（色差）入力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの映像出力端子を同軸ケーブルまたはS映像ケーブルで接続します。

#### ●音声を入力する

本機の音声入力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの音声出力端子をオーディオケーブルで接続します。

### ビデオテープレコーダーの使用について

- 動き適応型I/P変換回路の特性上、ビデオテープレコーダーを使用すると、一時停止やコマ送りの映像が乱れて、見にくくなる場合があります。

本機には、デジタルディスクレコーダーのご使用をおすすめします。

### ■PCとの接続

本機のPC入力端子に、PCなどの映像出力（アナログRGB）を接続します。

### ■DVDとの接続

本機のコンポーネント（色差）入力端子に、DVD機器などのコンポーネント（色差）出力端子を接続します。

# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときやこの表以外の症状のとき、または工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
電源が入らない	▶ ● ACアダプターが、DC入力端子に根本までしっかりと差し込まれていますか？	—
	▶ ● 電源プラグが、コンセントに確実に差し込まれていますか？	—
	▶ ● 電源コードが、ACアダプター本体に根本までしっかりと差し込まれていますか？	—
画面中央に「NO SIGNAL」と表示され映像が表示されない	▶ ● ケーブルは正しく差し込まれていますか？	19
	▶ ● 信号形式に合った入力端子にケーブルを接続していますか？	19
コンポーネント（色差）入力するとき、色がおかしい（赤色と青色が逆、同期が乱れる）	▶ ● 接続している信号の順番（Y、Cb、Cr）は正しいですか？	18
メニューボタンを押してもメニューが表示されない	▶ ● 映像入力がない場合、メニューは表示されません。 →入力信号選択ボタンを押して入力信号を切り替えてください。	11
—/+ボタンを押しても音量調節ができない	▶ ● 映像が表示されていないときは、調節できません。	—
入力信号選択ボタンを押しても入力信号の切り替えができない	▶ ● 画面に現在の入力信号名が表示されている間に、さらに入力信号選択ボタンを押してください。	9
PC入力するとき画面の表示の位置がずれている	▶ ● 自動調節ボタンを押して調節してください。それでもずれている場合は、15ページをお読みになり、調節してください。	9、15

電源コード、電源プラグは、ときどき点検してください。

## 症 状

電源コードの被ふくが  
傷んでいる

使用中、電源コード・  
コネクター・電源プラ  
グの一部が熱い

使用中、電源コードを  
曲げたり伸ばしたりす  
ると、暖かくなったり、  
ぬるくなったりする

## 原 因 ・ 対 策

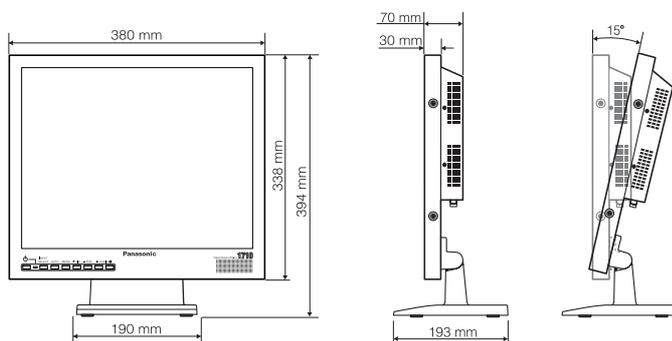
- 電源コード・コネクター・電源プラグが傷んでいます。  
そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。  
直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼して  
ください。

# 仕様

## ■ビデオ受像機

電源	DC12 V、3 A (付属のACアダプターを使用のこと)		
消費電力	43 W (ACアダプター含む)		
ディスプレイパネル方式	17型TFT液晶、冷陰極管バックライト内蔵		
	表示領域	幅 338 mm 高さ270 mm	
	画素数	1280×1024 (SXGA)	
	縦横比	5 : 4	
	最大輝度	250 cd/m <sup>2</sup> (画面中央、白色) ※	
	最大コントラスト比	1000 : 1 (画面中央) ※	
	表示色数	約16 770 000色	
	視野角 (左右、上下)	178° /178° (コントラスト 10 : 1) ※	
テレビジョン方式	コンポジット入力	: NTSC/PAL (自動切り替え)	
	コンポーネント (色差) 入力/S映像入力	: 525i/625i (自動切り替え)	
水平解像度	500 TV本以上		
映像入力	1.0 V [P-P] コンポジット/75 Ω、BNCコネクター		
映像出力	映像入力のループスルー出力、自動終端、BNCコネクター		
S映像入力	1.0 V [P-P] /75 Ω、C : 0.3 V [P-P] /75 Ω、Mini DINジャック		
コンポーネント (色差) 入力	Y	: 1.0 V [P-P] /75 Ω、BNCコネクター	
	Cb/Cr	: 0.7 V [P-P] /75 Ω、BNCコネクター×2	
PC入力	R/G/B	: 0.7 V [P-P] /75 Ω、水平垂直同期 : TTL、Mini D-sub15ピンコネクター	
スピーカー出力	0.5 W		
音声入力	-8 dB/Hi-Z、RCAピンジャック		
音声出力	音声入力のループスルー出力、RCAピンジャック		
色温度補正	映像入力	: 標準/9 300 K/6 500 K	
	PC入力	: ユーザー選択/9 300 K/6 500 K	
子画面表示サイズ	全画面の1/9		
使用温度範囲	0 °C~+40 °C		
保存温度範囲	-20 °C~65 °C		
使用湿度範囲	90 %未満		
壁掛用取り付け穴	100 mm (VESA規格準拠)		
寸法	スタンド含む	幅 380 mm	高さ 394 mm 奥行 193 mm
	スタンドなし	幅 380 mm	高さ 338 mm 奥行 70 mm
質量	スタンド含む	6.5 kg	
	スタンドなし	5.2 kg	
仕上げ	モニター部	ソリッドブラックメタリック	
	スタンド部	ソリッドブラック	

※数値は標準値です。



### ■ACアダプター

電源	AC100 V~AC240 V、50/60 Hz
出力電圧	DC12 V
出力電流	4 A
寸法	幅 120 mm 高さ 60 mm 奥行き 35 mm (DCケーブルを除く)
質量	0.35 kg

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

## ■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、このビデオ受像機の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼される時

20、21ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

### ご連絡いただきたい内容

製品名	ビデオ受像機
品番	WV-LC1710
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WV-LC1710
	販売店名	電話	( )	—		

松下電器産業株式会社

セキュリティ本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410